

(単位：千円)

都市計画局予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
時を超え光り輝く京都の景観づくり事業	<p>平成18年度に大きく改正する景観規制や屋外広告物規制を19年度から施行するに当たって、規制の遵守を徹底するため、広く市民や関係業者に内容の周知を行っていく。さらに、高さの制限を超えることを認める許可制度を導入するために、新たな審査会を設立、運営する。</p> <p><成果目標> 市民や関係業者が規制内容やその趣旨を十分に理解し、遵守することで、京都の景観保全を図る。また、審査会の運営により、新たな許可制度を円滑に進める。</p>	40,000	13,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
京都市眺望景観創生条例(仮称)の運用	<p>「時を超え光り輝く京都の景観づくり審議会」の最終答申を受け、新たに「京都市眺望景観創生条例(仮称)」の制定を予定している。審査業務におけるシミュレーションの実施等、条例施行に当たり、必要な業務を行う。</p> <p><成果目標> 規制区域等を広く市民に知らせ、条例に基づく事務の円滑な実施につなげる。</p>	18,300	8,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
京(みやこ)の色研究事業	<p>建築物や工作物の色彩は、町並み景観だけではなく眺望景観においても大きな構成要素となる。そこで、専門家による委員会を組織して、京都の町並みにふさわしい色彩の調査・研究を行う。</p> <p><成果目標> 京都の各地域特性にふさわしい色彩を研究することにより、建築物等の色の規制を、客観的な指標であるマンセル値で表現し、京都の景観の向上を図る。</p>	6,000	5,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
優良屋外広告物デザイン助成	<p>優良な屋外広告物を誘導するため、一定のまとまりのある地域が製作する優れたデザインの統一的な看板や、景観重要建造物等に設置する優れたデザインの看板に対する助成事業を行う。</p> <p><成果目標> 優れたデザインの屋外広告物を線的に誘導し、一定エリアのデザイン形成を図る。</p>	43,000	12,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査

(単位：千円)

都市計画局予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
【分譲マンション建替支援】 分譲マンション建替・大規模修繕アドバイザー派遣	分譲マンションは区分所有者間の合意形成や技術的な判断が難しく、建物の維持管理に多くの課題を有しており、とりわけ建替えや大規模修繕が進まない。さらに、高さ規制の見直しによって建築行為が制限される分譲マンションでは、建替えや大規模修繕の合意形成が極めて困難となる。そこで、分譲マンションの管理組合に対して合意形成の方法、建替えや大規模修繕の進め方について助言を行う専門家を派遣する。 <成果目標> 分譲マンションの建替えや大規模修繕を促進することにより、高さ規制の見直しやきめ細やかな建築デザインの誘導に沿った分譲マンションの建替えや大規模修繕を実現し、新たな景観政策を進めるとともに、良好な住宅ストックを確保することで、安心安全なまちづくりを実現する。	4,000	4,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
【分譲マンション建替支援】 景観形成マンション建替支援融資	新たな景観政策の効果的な実現を図るため、既存不適格となる集合住宅の建替えを促進することを目的として、市場金利よりも低い金利を設定した融資制度を創設する。 <成果目標> 既存不適格となる集合住宅の建替え促進による、新たな景観政策の効果的な実現	450,000	450,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
新・歴史的景観再生事業	平成18年度から景観重要建造物を中心に地域の歴史的な町並み景観の再生を図るため、景観重要建造物の外観の修理に対する助成を実施している。この拡充として、景観重要建造物が、所有者等の事情による売却等で失われることがないように、国の創設した景観形成総合支援事業を活用し、買取りを行う。 <成果目標> 地域の歴史的な町並み景観の保全・再生	200,000	200,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
山科市営住宅トータルリモデル事業	狭小な住戸面積や設備等の居住機能面の老朽化した住宅ストックを、全面的改善事業により居住性の向上や設備の更新をすることで、本来の耐用年限まで使用可能とする。平成19年度は、山科団地2棟東において実施する。 <成果目標> 老朽化した市営住宅の居住性向上、外壁改善、設備配管の更新を実施し、躯体耐用年限までの使用を図るとともに、規模増改善を実施することで多様な世帯に対応した供給を図り、多様な世代が健やかに暮らせる安心安全と福祉のまちづくりを目指す。	332,710	315,620	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査

(単位：千円)

都市計画局予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
【改良住宅建設等】 住宅地区改良事業 塩小路高倉2-2棟 (仮称)	住宅地区改良事業施行中の崇仁北部第四地区における，塩小路高倉2-2棟（仮称）の建設を行う。平成18年度の基本計画に引き続き，19年度は実施設計を行う。 <成果目標> 早期の改良住宅建設により，同地区の住宅地区改良事業の早期完了をめざし，より良い住環境を提供するとともに，バリアフリー化を行い，多様な世代が健やかに暮らせる安心安全と福祉のまちづくりを目指す。	264,044	261,680	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
【改良住宅建設等】 改良住宅等改善事業 崇仁南部新2棟(仮称)	改良住宅等改善事業施行中の崇仁南部地区における，老朽狭小化した市営住宅建替えの一環として，新2棟建設を行う。平成18年度の実実施設計に引き続き，19年度は工事に着手する。 <成果目標> 老朽化した改良住宅の建替えに合わせて，バリアフリー化を行い，多様な世代が健やかに暮らせる安心安全と福祉のまちづくりを目指すとともに，崇仁南部地区の地域性を感じさせるまちづくりを行う。	27,127	27,120	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
【京町家の耐震化促進】 京町家耐震診断士派遣	京都の伝統的建築であり歴史的資産である京町家は，耐震性能が不足している場合が多い。本市では，平成15年度以降に行ってきた京町家に適した耐震診断・耐震改修手法の開発調査，普及型診断手法の開発等を通して，京町家の耐震化支援制度を創設する。 <成果目標> 京町家の耐震対策の促進	11,950	5,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
【京町家の耐震化促進】 京町家耐震改修助成	京都の伝統的建築であり歴史的資産である京町家の保全を図るため，一般の木造住宅耐震改修助成より有利な助成制度を創設する。 <成果目標> 京町家の耐震対策の促進	10,000	3,100	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
分譲マンション耐震診断助成	建築物の耐震改修の促進に関する法律が平成18年1月に改正されたことに加え，耐震偽装問題もありマンションの耐震対策が求められている。マンションの耐震診断助成事業を創設することにより，マンションの耐震対策を促進する。 <成果目標> マンションの耐震対策の促進	5,050	4,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査

(単位：千円)

都市計画局予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
鉄道駅耐震補強事業費補助	<p>大都市直下型地震の切迫性が指摘される中、利用者数が1万人以上で、かつ、折り返し運転が可能又は複数路線の接続駅となる鉄道駅の耐震補強事業に対し、国と地方公共団体が協調して助成する制度が設けられた。本市においても、該当する鉄道駅について、耐震補強事業に対する助成を行う。</p> <p><成果目標> 交通の要衝となる鉄道駅を耐震補強することにより、災害時における帰宅困難者への対応等、緊急人員輸送の拠点を確保する。</p>	9,372	9,000	<p>要求どおり</p> <p>積算内容精査</p> <p>事業内容精査</p>
吹付けアスベスト除去等助成事業	<p>本市区域内において、多数の人が利用する建築物の壁、柱、天井等に露出して吹き付けられたアスベストの飛散から市民の生命・健康被害を予防し、安全な市街地の環境の整備を図ることを目的とし、分析調査事業、アスベスト除去等（除去、封じ込め及び囲い込み）事業について助成支援を行う。</p> <p><成果目標> 多数の者が利用する建築物におけるアスベスト飛散防止対策の推進</p>	74,800	11,000	<p>要求どおり</p> <p>積算内容精査</p> <p>事業内容精査</p>
特殊地下 ^{ごう} 壕安全対策	<p>戦時中に市営地蔵山墓地及び智積院の地中に京都府庁の移転が計画され、大規模に掘られたことが京都府の府会会議録等により判明しており、この特殊地下壕の安全対策を実施する。平成19年度は、18年度実施の予備調査の結果を踏まえ、現況調査や工法検討、一部埋戻しの工事を実施する。</p> <p><成果目標> 市営墓地及び智積院にまたがる当該箇所において、安全対策を実施することにより、墓地利用者等の市民に対し、安心・安全の確保を図る。</p>	36,000	36,000	<p>要求どおり</p> <p>積算内容精査</p> <p>事業内容精査</p>
京都駅南口立体横断施設整備事業	<p>本市が目指す京都駅南口周辺のまちづくりの推進及び将来の交通渋滞の緩和や歩行者の安全確保を図るため、立体横断施設の整備を行う。</p> <p><成果目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間開発の誘導、人の流入の大幅な増加による同地域の活性化 ・将来の交通渋滞の緩和や歩行者の安全確保 	350,000	10,000	<p>要求どおり</p> <p>積算内容精査</p> <p>事業内容精査</p>

(単位：千円)

都市計画局予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
「歩くまち・京都」の推進	<p>歴史的都心（四条通，河原町通，御池通及び烏丸通に囲まれた地区）において，自動車渋滞などをはじめとする交通問題を解決し，「歩いて楽しいまち」の実現を目指す。平成18年に立ち上げた協議会において，19年度の9月から10月頃に10日間程度の交通社会実験等に取り組むことが合意されており，四条通におけるトランジットモール化及び三条通における歩行者自転車専用道路化を検討する交通社会実験を行う。また，このような方針との整合を図るべく，8年に策定した「京都市駐車施設整備に関する基本計画」及び9年に策定した「京都市駐車場整備地区における駐車場整備計画」を見直し，新たな「駐車場整備計画」を策定する。</p> <p>また，都市内の交通の円滑化や深刻化する都市環境の改善に寄与するものとして，来たる高齢化社会に対応するものとして注目を浴びているLRTについては，本市においても，市民や関係団体からの導入要望を受け，14年度から検討を進めているところであるが，19年度は，市民との意見交換会での意見や交通社会実験等の結果などを踏まえて，「歩くまち・京都」にふさわしい，LRTをはじめとする新しい公共交通システムについて引き続き検討を行う。</p> <p><成果目標> 「自動車に過度に依存しない，歩行者と公共交通優先の空間」の実現を目指し，歩道拡幅等の道路改良や交通規制の在り方，駐車場の利用転換策，にぎわいの創出等について，施策化を検討していく。</p>	124,000	95,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
(以下、内容が省略されています)				